

おもてなし花壇（2021年7月）

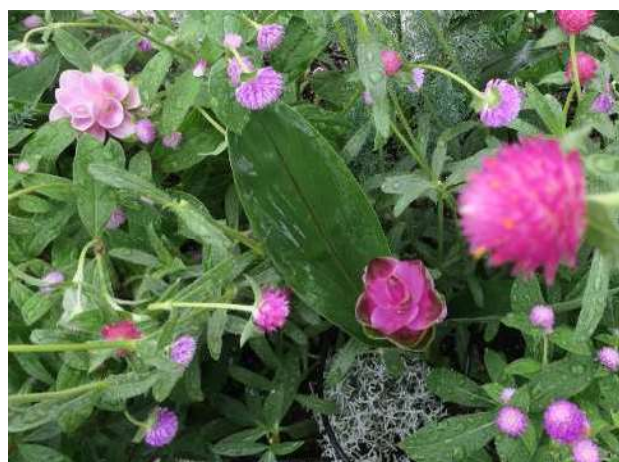
1 おもてなし花壇について

愛知県は1962年以降58年連続して日本一の花き産出額を誇り、多様で高品質な花きを生産する「花の王国」です。

「花の王国あいち」をPRするとともに、県民の花壇づくりのモデルとするため、愛知県庁本庁舎玄関前にあいちの花をふんだんに使用した「おもてなし花壇」を設置しています。

2 おもてなし花壇の風景

花の種類が少ない真夏に、爽やかで明るい色の花を咲かせてくれる「クルクマ」というお花を中心に使っています。クルクマには「アイルージュ」という愛知県が育成した品種をふんだんに使用しており、「アイルージュ」の濃ピンクと葉の濃い緑色のコントラストが素敵な花壇となっています。



3 クルクマについて

(1) クルクマとは？

これから花の種類が少なくなる真夏に、爽やかで明るい色の花を咲かせてくれます。ショウガ科の仲間で、食用に栽培されるものはカレースパイスの「ターメリック」として有名です。



(2) 「アイルージュ」について

今回の花壇には「アイルージュ」という品種をたくさん使っています。

「アイルージュ」は愛知県が育成した品種で、コンパクトな花姿であり、国内では「海部花き連 クルクマ研究会」が鉢植えを中心に生産しています。

濃ピンクの花と濃い緑の葉のコントラストが素敵なお花です。

(3) 管理のポイント

- ・外の日光のある場所で、10月まで次々と花が咲きます。
- ・庭植えもできます。(球根性で、うまくいけば来年も花が咲きます。)
- ・花を切って、切花としてもお楽しみいただけます。
- ・暑い時期ですので、お水のやり忘れに注意してください。

4 使用した花の種類

今回の花壇には次の花きを使用しています。(★はおすすめ)

			
★①クルクマ アイルージュ (飛島村産)	★②クルクマ ミックス (田原市産)	③センニチコウ (愛西市産、稲沢市産)	
			
★④オレアリア リトルスモーキー (田原市産)	⑤カルケファロス プラチーナ (愛知県産)	⑥ウエストリンギア ゴールドデンドリシヤス (稲沢市産)	

★おすすめの花

①、②クルクマ	これから花の種類が少なくなる真夏を彩る花として、注目されています！ 花は爽やかで明るく、長い間咲いてくれます。
④オレアリア リトルスモーキー	オーストラリア原産の細かいシルバーリーフがいつぱいついた美しい低木で、花壇や寄せ植えの素材として人気です。